

## 第2部 特別企画



# ウルトラマン

## ■第2話 「侵略者を撃て」

日本語字幕付き上映

1966(昭和46)年7月24日放映 (24分)

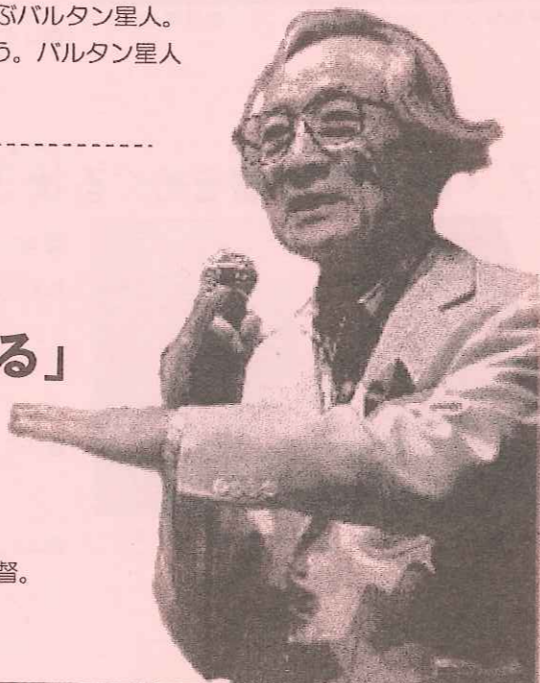
**あらすじ** 東京上空に飛来した物体が科学センターを占拠、出動した科特隊は石化した警備員たちを発見する。分身術を駆使し両手のハサミから怪光線を放つバルタン星人の仕業であった。対話交渉に臨んだ科特隊に対し、星人は実験の犠牲により失われた母星に代わり、地球への移住を切り出して来た。その数20億3千万。交渉が決裂すると巨大化し実力行使に及ぶバルタン星人。巨大なハサミに襲われ、ハヤタ隊員は頼みのベーターカプセルを落としてしまう。バルタン星人の野望を打ち砕くべく、ハヤタはビルから決死の空中変身を敢行するが・・・

### いいじま としひろ ■飯島敏宏監督 講演

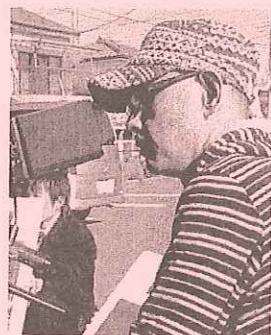
## 「バルタン星人の誕生秘話と テレビ映画の人生を語る」

「ウルトラQ」から「金曜日の妻たち」まで人気テレビ番組の製作を手掛けた飯島監督が、往時を偲んでテレビ映画の舞台裏を熱く語ります。

【プロフィール】 監督・脚本家・シナリオ作家  
1932(昭和7)年 東京生まれ 慶応義塾大学卒業  
TBS入社『ウルトラQ』『ウルトラマン』『金曜日の妻たちへ』など脚本、監督。  
最新作は映画『ホームカミング』(2011年監督、脚本)  
脚本家としてのペンネームは千束北男(せんぞくきたお)



### ●特別企画コーディネーター



### おおだてのぶひろ

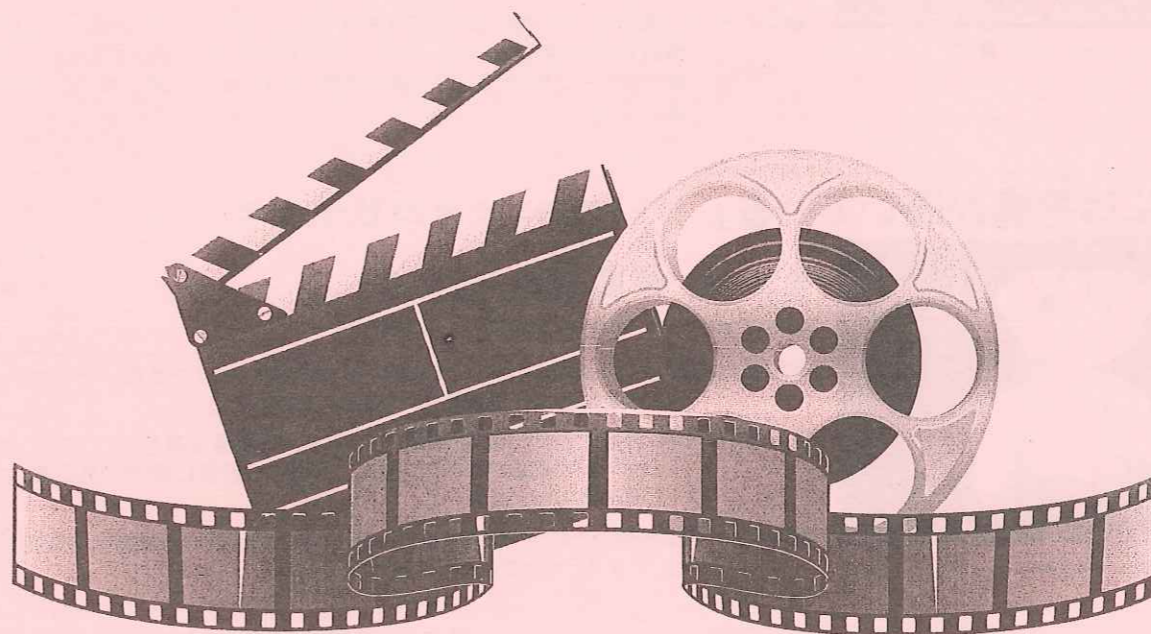
1959(昭和34)年茨城県生まれ。独学でこれまでに代表作「迂路」など20本近くの作品を手掛けており欧米の映画祭に多く参加している。目で聴くテレビのディレクターで「おおだて監督のコーナー」の番組がある。デフムービーエンターテインメントプロディア代表。

～飯島監督を囲んで～ ミニ懇談会  
16:30～17:30

飯島監督のお話を聞いて、「もっと知りたい!」  
「質問したい!」方はミニ懇談会に参加しよう!  
ご参加は自由です!

# 第9回 さかの聴覚障害者映像祭

社会福祉法人全国手話研修センター設立10周年記念事業



## プログラム

- 10:00～ 第1部 障害者が制作した応募作品上映
- 13:15～ 第2部 特別企画
  - ①ウルトラマン「侵略者を撃て」字幕付き上映
  - ②飯島敏宏監督 講演
- 15:00～ 第3部 応募作品の審査発表・表彰式・講評
- 16:30～17:30 ～飯島監督を囲んで～ミニ懇談会(自由参加)

2013年2月3日(日) 10:00～16:00

社会福祉法人 全国手話研修センター (コミュニティ嵯峨野)

主催:社会福祉法人 全国手話研修センター 後援:財団法人 全日本ろうあ連盟  
協力:特定非営利活動法人 CS 障害者放送統一機構 特別協力:株式会社 円谷プロダクション  
特製パンフレット提供:社団法人 横浜市聴覚障害者協会

# 第1部 障害者が制作した 応募作品上映

司会: 青木 毅 (目で聴くテレビ手話キャスター)

## 1. 「森の中の大きな冒険」 (特別/14分58秒/2012年)



■編集ソフト: Video Studio11 ■音声: あり

- 制作者 **岐阜県立岐阜聾学校**  
(佐藤和貴・三輪貴大・大塚春樹)
- 作品のテーマ 人生には様々な困難がある。でも希望を持って最後まであきらめなければ、夢はきっと叶う
- 作品の内容 仲よし2人組が森の中で魔王と魔女と戦ったり、なぞを解いたりして、家に帰っていく物語。
- プロフィール 専攻科情報処理科の授業の中で制作しました。これだけ長い作品を制作したのは初めてで、とても時間がかかりました。
- コメント 2人組が仲よく一緒に助け合う所を見てほしいです。「人生」を表してみようと思いた作品です。大部分アナログでやったのですがデジタル加工もあります。特に子ども達が楽しんで見られるような絵を意識して作りました。見て楽しんでいただけたら嬉しいです。

## 2. 「僕には悪魔が憑いている」 (フィクション/9分25秒/2012年)



■編集ソフト: Adobe AfterEffects ■音声: なし

- 制作者 **伊藤徹也** (大阪府)
- 作品のテーマ 生き方に対する一つの考え方
- 作品の内容 主人公はあるホラー映画を見たのがきっかけで悪魔に憑かれてしまう。なんとか自力で悪魔を取り除こうとするが……。
- プロフィール 趣味で短編の映像作品、四コママンガの製作等を行っています。他、ホームページで囲碁のマンガを描いています。囲碁に興味のある方、よかったですら見てみてください……。
- コメント 悪魔を扱ったホラー映画を見て、もし自分だったらどんな物語にするだろうか、と考えたのがきっかけで作った作品です。

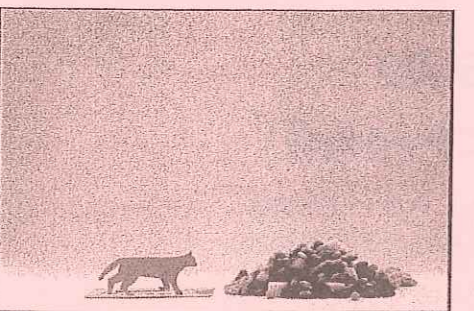
## 3. 「同窓会」 (フィクション/19分35秒/2012年)



■編集ソフト: Ulead DVD Workshop2SE ■音声: なし

- 制作者 **松谷琢也** (奈良県)
- 作品の内容 難聴クラスの同窓会で、手話を使う人、発音がうまい人、分かれています。先生の気持ちは……? 難聴クラスは少しずつですが時代とともに変わりつつあります。そんな映画を作りました。
- プロフィール 1975年奈良県生まれ、1993年奈良県立ろう学校高等部卒業、1995年筑波大学附属聾学校専攻科ろう漫画家・映画監督。WEBコミックで「聾」連載中。
- コメント ろう者ならではの作品を作りました。また手話のすばらしさを見てもらいたくて無声にしました。

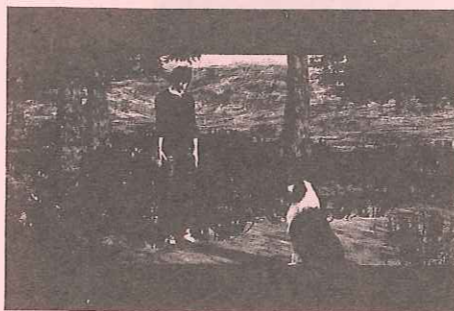
## 4. 「CAT'S LOVE STORY」 (特別/5分15秒/2012年)



■編集ソフト: ビデオスタジオ8 ■音声: あり

- 制作者 **岩田直樹** (和歌山県立和歌山ろう学校)
- 作品の内容 一枚の紙が猫になって歩き出す。その猫が迷いこんだ世界は、なんとお菓子の国だった。まるで生き物のように動くお菓子たち。不思議な世界で猫はもう一匹の猫に恋をする。果たしてどうなるのか? とってもかわいいファンタジーアニメです。
- プロフィール 去年初めてストップモーションアニメを作りました。これで2作目です。只今高2、いろんなことに挑戦中でーす!
- コメント 紙とお菓子を使って作りました。一つ一つ丁寧に愛をこめて作ったアニメです。STORYは単純かもしれませんが、見て楽しんでもらえる内容だと思っています。どうぞ楽しんで鑑賞して下さい。

## 5. 「時のいたずら」 (フィクション/20分00秒/2012年)



■編集ソフト: EDIUS Neo2 ■音声: なし

- 制作者 **富山県聴覚障害者協会 富聾映**
- 作品のテーマ 3DCGを主としたSF手話映画
- 作品の内容 聴覚障害者の主人公は靴磨きのバイトをしていた。突然、ある謎の人の依頼により、謎の首輪を所持者に返す旅に出ることに。その先には信じられない光景が……。動物が手話! 怪物も手話! これぞ、わんだふるわーど!
- プロフィール 2012年「とある若ろう者の恋活」でさがの映像祭でデビュー。2012年3月富聾映設立。その後、友人や先輩の結婚式のムービーを作成、上映。
- コメント 動物が手話をする3DCG映画は史上初かも? 所々動きが見苦しいかと思いますが、ご理解をお願いいたします。

## 6. 「ちょっと待った! 手話での会話のマナー」 (特別/11分10秒/2012年)



■編集ソフト: Adobe Premiere CS4 ■音声: あり

- 制作者 **千葉聴覚障害者センター**
- 作品のテーマ 実写と人形アニメーションの合成による手話での会話マナー紹介
- 作品の内容 実写と人形アニメーションの合成という独特なスタイルで、「表情を見せるマナー」、「荷物を持つ人へのマナー」、「歩いている時のマナー」、「食事の時のマナー」を紹介します。
- プロフィール 千葉聴覚障害者センターの主な制作映像(2011年度): 番組「地方の手話」(千葉編 第3話・第4話)、番組「それいけ! くいしんぼ」(千葉・市川編)、DVD「聴覚障害者のための裁判員制度」、DVD「平成22年度房総アラカルト」他ニュース映像多数
- コメント 粘土の人形が表情豊かに手話をする姿と、ろう者によるミニドラマをぜひお楽しみください!

## 7. 「聴覚障害者をめぐる状況」 (フィクション/19分59秒/2012年)



■編集ソフト: imovie& Final Cut Pro ■音声: あり

- 制作者 **ぶ〜&み〜企画**
- 作品の内容 ろう者にとって情報やコミュニケーションの保障が欠落しており、それを浅く聴覚障害者協会は日常生活の中で不便な様子や手話が普及することのプラス面など実際に体験することがたくさんあります。それをまとめてビデオに収録しました。4つの場面を紹介したいので、皆様にご覧頂き一緒に考えれば幸いです。
- プロフィール 2012年4月から撮り始めたが参加者は皆素人なので、指示を出すのがとても大変でした。それでも一致団結して、素人なりにいい物ができたと自負しています。
- コメント 聴覚障害者が生活の中でどんな事に困っているのか、作品を通じて皆さんに知ってもらい、今後私たちが困っている時にさりげなく助けて頂けると嬉しいです。

# 第3部 審査発表・表彰式・講評

- 審査員
  - ・井上 泰治(映画監督)
  - ・池田 和生(元KBS京都放送ディレクター)
  - ・津田 正夫(元立命館大学教授、元NHKチーフプロデューサー)
  - ・横地 由起子(京都シネマ 支配人)
  - ・狩野 直視(社団法人京都府聴覚障害者協会 副会長)
  - ・小酒井 一治(特定非営利活動法人京都市中途失聴・難聴者協会 副理事長)
  - ・高田 英一(特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構 理事長)